



# すみれ

題字 北浦 晃氏

第15号  
発行 平成11年3月31日  
発行所 文化女子大学室蘭短期大学同窓会  
室蘭市高砂町3丁目11-50  
印刷所 富士印刷株式会社

## 盛況だった公開講座

同窓会会長 下澤和枝



短大創立三十年と白鳥大橋開通を記念して、「文化女子大学特別公開講座」が平成10年9月5日と

9月12日に開かれました。同窓会としてもより多くの同窓生に聴講して頂きたく思い胆振管内在住者にお知らせしました。第1弾は文化女子大学の教授でNHK解説委員の野原明先生による「教育はどう変わるのかー親のための教育論」と題して、日本のこれまでの教育についての問題点を指摘され、教育改革の必要性を説かれました。さすがに会場はお父さんたちが多

## 女子大学 特別公開講座



数見え、ほぼ満員でした。また第2弾は教授でありデザイナーの水

## 特別公開講座



野正夫先生の「着る一心と身体にやさしい服」の講演でした。人間が身につける服の原点は心と体にやさしいべきと力説されました。この日は前回とうって変わって多くの女性で会場は満員でした。文化に触れる機会の少ない私にとって、刺激的な2日間でした。一人でも多くの同窓生とこの感動を共有したいと感じました。次いで9月23日「留学生によるファッションショー」が蓬峯殿で盛大に開かれました。2回の公演とも超満員で盛大でした。

## 会計報告

平成9年4月～平成10年3月末までの会計収支決算は下記の通りとなりましたので報告いたします。

収 入	金 額	支 出	金 額
繰 越 金	14,511,352	同窓会記念品	56,700
同 窓 会 費 (保28期 教9期)	920,000	会報、名簿等印刷代	253,602
同 窓 会 費 (過年度分)	46,000	会報等発送料	201,360
利 息	43,310	宛名書きアルバイト代	20,000
		コピー代	3,185
		近藤先生葬儀お香典	20,000
		葬儀時花籠代	15,750
		その他 (消耗品、切手、手数料等)	45,553
(イ) 計	15,520,662	(ロ) 計	616,150
収支差引次期繰越金		¥ 14,904,512 (イ-ロ)	

(円)

同窓会では、終身会費制度をとっていないが1期生、14期生の卒業生の方々に対し、毎年順を追って不足分の会費納入をお願いしてきています。しかし、現住所が不明の方も多く、お知らせを送付

しても返送されてしまう事もあり、その中で納入される方はごくわずかといったところですが、同窓会としては、卒業生が不公平なく会費を納めていたいただき、かつ多方面でご協力していただく事を不可欠と

していません。どうぞ趣旨をご理解の上、該当する卒業生の皆様宜しくお願い致します。今年度は、11期生、14期生の方々にお知らせ致します。会費は郵便局に備え付けの振込用紙をお使いになつて、郵便振替にて納入下さいますようお願い致します。口座番号等は次の通りです。

口座番号  
02750・6・16739  
加入者名(口座名)  
文化女子大学  
室蘭短期大学同窓会

尚、振込用紙の通信欄に宛名シール下に記載の「通し番号」を必ずご記入下さいませようお願い致します。(この番号は卒業証書の番号とは異なることがあります)又、ご意見、ご質問等ございましたら、併せてご記入下さい。

当日お逢いできる事を楽しみにしています。

「成人式」の在り方について、喧々ごうごうたる非難がわきおこった。これは我の問題だ、親が悪い、などと言われようものなら身が縮む思いだ。恥ずかしながら、私もその馬鹿親の一人です。ゴメンナサイ。▼同様に教育現場でも授業が成り立たないと言う。そして幼稚園でも。日本はどうしたのですか、イジメ・援助交際・犯罪の低年齢化・等々。子供が悪いのですか？子供を取り巻く環境が悪いのですか？今年成人式を迎えた卒業生諸君、結婚前の君達、子育て中のお母さん、終わったオバサン、もう一度大人としての、親としての自覚と誇りを持って下さい。文化女子室蘭短大の卒業生なのですから。

保1期 北村 啓子

## 30年をふり返って

主事 根本 寿夫



昭和44年の2月のはじめに、雪の反射がまぶしい千歳空港に降り立ち、これから始まる新天地での仕事と生活への希望や不安で揺れる気持ちを抑えるように深く吸い込んだ外気の清々さが、今も鮮やかによみがえってきます。工大通りに面した食事所まで寝起きしながら、まずは何より学生募集活動をしなければと、何人かの先発隊の職員で手分けして道内各地域の高校

本学の30年の歩みの中で特に大きな変革は開学14年目に行われた服装学科に代る教養学科(頭初は生活教養科)の開設でしょう。社会の変動の波を受けやすい地方の短大としては、来るべき少子化、情報化社会に対応出来る学科のあり方を検討した上で教養学科の新設と保育科の入学定員縮小(平成2年度)だったのですが、予測された社会状況下にある今日、さらに高齢化や経済不況という要素も加わり、両学科ともさらなる改革を迫られていると言えます。今年30周年記念行事も予定されていますが、過去を回顧しながらも未来の発展につながる手掛かりを、様々の実績の中からも見出し、いざとと考えております。皆様の一層のご支援をお願いいたします。

## 水芭蕉

## 編集後記

20世紀最後の年に突入。まさしく世紀末。20世紀は私達を育ててくれた、はぐくんできた、人格の基礎を創ってくれた。これを21世紀にどういう花を開かせ、どのような実を結ばせるかはこれから

## お知らせ

文化女子大学室蘭短期大学  
開学30周年記念式典

平成11年9月23日(木)

文大祭一般公開(第30回)

平成11年10月23日(土)・24日(日)



叙勲

「勲三等旭日中綬章」  
〔清野市治教授〕  
「藍綬褒章」  
〔芳賀守雄教授〕

今年の秋の叙勲で、我が短大の2人の先生が受章されました。日々永年の努力が認められての受章です。先生方からのコメント、メッセージを頂いていますのでご紹介致します。

清野市治教授



このたび平成11年秋の叙勲で勲三等旭日中綬章を受章の栄に浴しました。身に余る榮譽を賜り身の引締る思いです。これも大学関係者、卒業生また地域社会の皆様のおかげかとお礼申し上げます。私も室蘭短大には昭和47年から昭和63年まで非常勤講師として、また平成6年から現在まで教授として22年間務め、多くの卒業生と教育に専念できましたことは本当に幸せであつたと感謝で一杯です。私達が生きていくための教育は終りがないと思います。即ち一生勉強です。特に現代社会のように日進月歩変化している時代に対応するためには時代感覚を身につけて前向きに進むべきだと考えます。

「自から学び」「自から考える」大きく生きる力を持つことが必要な時代だと痛感致します。最後に文化女子大学室蘭短大の発展と卒業生の皆様のご活躍を祈念してお礼のことばにかえさせていただきます。

芳賀守雄教授



今度、調停功労という事で、藍綬褒章を頂きました。私は昭和四十八年から平成十年三月まで、札幌家庭裁判所室蘭支部で家事調停委員を致しておりましたが、丁度二十五年になります。講義の合間や研究日に調停を行って参りましたので、卒業生の皆様はほとんどわからなかつたと思います。七十歳が停年で、昨年三月職を解かれ十一月に受章となりました。家庭の争い事で、当事者間で解決がつかない問題を扱い、法律に基づいて解決するというのが建前となっております。しかし人間の争いは単純に法律によつて解決するはずがありません。離婚や遺産相続をお考えになればよく理解して頂けると思っています。この争いの中に入つて、悪戦苦闘するのが役目です。この調停を通して、いろいろな人々の言動から、人生とは何か、人間とは何か、自から問いかける場面に数多く出合いました。とてもよい人生勉強をさせて頂きました。この外に、褒章を頂き、天皇陛下に拝謁を賜り、宮殿の中に入り、その素晴らしい感動に感動しました。卒業生の皆様に簡単ではありますが、ご報告させて頂きます。

娘達と  
楽しい園生活を

保16期 中村好子

短大を卒業しはやく十数年。現在は二人の娘の母となり子育て真最中。五年間、教師としてお世話になつた附属幼稚園に上の娘が年中児として籍を置き、今は父兄として園生活を楽しんでいます。教師時代は、まさか私が父兄になるとは思つてもみなかつた事です。私自身が多量の事を学び、教師として子供達と共に喜び、楽しさを味わい貴重な経験をした幼稚園に我子も仲間入りさせてもらえる事を嬉しく思い、又心待ちにもしていました。

園の玄関前で「行かない。帰る!!」と泣いた事があつた娘も、今では「幼稚園大好き!先生大好き!」と人一倍園生活を楽しんでいて、先生や友達との関わりあいを楽しみ、多くの事を感じ取つている娘。行事を終える度、大きな成長を感じさせてくれる娘の姿を見ながら、今は親としての喜びを味わい先生方の陰の力に感謝しています。



フォト'98  
第29回文芸祭よいい



池袋バルコ前で友人と待ち合わせをした。ボンヤリ人の流れを見ていたら感傷的になつた。東京という街が輝いて見えた頃があつた。短大の卒業前の数日間、私は東京にいた。卒業式までの律儀で変な家出もどき。不安なくせにゴーマンでナマイキだつた。愛しい時代があつたーなんて。



あれ?きれいな赤だな。陽の光を反射してキラキラしている。触つてみたい。そつと、そつと。「触つてもいいですか?」声と手は同時に出了。足元のウンコ座り青年は「エツ?ナニ?」

の少女マンガ風味の青年だ。「この髪。苦勞という言葉が不似合いでおかしい。「風呂上がりとかはそこら中赤くして、オフクロなんかキヤー!で、ケンカ。」「一緒に住んでるんだ」「自宅生スカー」「学生さんか?」「一応四年生なんすけどね。」「就職?」「えーまあ、でもオレ、ロッカーなん

ローズ

保1期 大阪喜久乃

「ローズ!アンタは美しいよ。私はその日一日、気分は家出娘。だつた。」